

(令和5年10月17日発表)

静岡市大河ドラマ「どうする家康」活用推進協議会
「どうする家康 静岡 大河ドラマ館」
10月26日(木)から展示をリニューアルします！

<p>◆アピールポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●4月、7月に続く、当館3回目の展示リニューアルです。 ●今回のリニューアルでは、ドラマの進行に合わせ、「家康にとって2度目の駿府(豊臣政権下の家康)～3度目の駿府(大御所時代)」を主なテーマに、新たな展示が登場します。 ●注目は、家康、於愛の方、阿茶局、秀吉の衣装4点。松本潤さんら出演者が撮影で着用したもので、いずれも当館でしか見ることができません。 ●館内4Kシアターの映像もリニューアル。「家康と戦国を生きた妻たち」をテーマに、出演者のインタビューも交えた映像をお楽しみください。
<p>◆内容など</p>	<p>【展示リニューアル】 ○公開日：令和5年10月26日(木)午前9時から ○主なりニューアル内容</p> <p><ドラマのシーンが蘇る出演者着用の衣装&小道具> ※衣装はすべて撮影着用品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「設楽原の戦い」や「小牧長久手の戦い」で登場！家康着用の「紺色具足」 ・家康を支えた妻たち（於愛の方・阿茶局）の打掛&小袖 ・家康が賜った秀吉の“ペルシャ絨毯”陣羽織 ・家康家臣団（酒井忠次・本多忠勝・榊原康政）の「兜」揃い踏み！（撮影着用品） ・第36回で描かれた、於愛の心情をつづった日記（撮影使用品、一部複製） <p><ドラマの世界観をさらに掘り下げ！歴史解説や駿府ならではの資料展示></p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代考証・小和田哲男氏による、家康の大御所政治の解説（パネル展示） ・関ヶ原の合戦で使用されたと伝わる家康所用の軍配団扇（静岡浅間神社蔵） ・初公開！家康が眠る久能山東照宮全景を鮮やかに描いた「久能山御絵図」（静岡市歴史博物館蔵） ・大御所時代の痕跡、駿府城跡出土品（静岡市蔵） <p><4Kシアター映像></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家康の妻、於愛の方、旭、阿茶局に焦点を当て、家康とともに戦国の世を生きた女性たちの思いに迫ります。（約11分） <p>★展示リニューアルに伴い、現在の衣装展示は10月25日（水）終了となります。特に瀬名の打掛は10月22日(日)に先行して展示終了となりますので、お早めにご来館ください。</p> <p>★その他大河ドラマ館情報は、「家康公が愛したまち静岡」公式ホームページをご確認ください。（https://www.shizuoka-ileyasu.jp/）</p>



◀軍配団扇



公式HP

別紙資料 有 ・ 無

ぜひ取材をお願いします！

【問合せ】

静岡市大河ドラマ「どうする家康」活用推進協議会
 事務局（静岡庁舎 17階 静岡市観光・MICE 推進課内）
 担当 海野、杉山
 電話 054-221-1421